公式通知No.2 2020/7/31

全日本FS-125部門 エンジン回転数測定器の運用及び装着要領

1. 測定器の運用方法

1) 計測器本体やホルダーなどの配布及び回収方法については以下の通りとする。

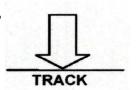
日付	時間	場所	内容
9日(日)	7:30~(タイヤ配布時)		ケーブル、ブラケット、本体を配布
	レース終了後~17:30		ケーブル、ブラケット、本体を回収

2. エンジン測定器のホルダーへの装着(FS-125用 OPPAMA測定器)

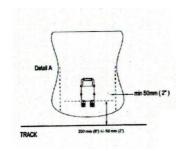
- 1)表示面が表側となるように測定器をホルダーにタイラップコードを2本で装着する。
- ※表示面の MODE 部分および SET 部分を操作しないように留意すること。

誤って操作した場合には必ず技術委員長に申し出ること。

申し出が無い場合、ペナルティが課せられる場合がある。



- 2)検地コード先端をプラグコードにタイラップ2本で装着する。
- ※検地コードとプラグコートは連続して約20mm 接触すること。
- ※ビニールテープは使用しないこと。



以上